

いっぽ だより

2024年度 No. 1

2024年4月26日

もう数日で大型連休が始まり、人の往来、景色の変化、畑ではトラクターが忙しそうに走りまわり、子どもたちは学校やいっぽにも慣れ、春にふさわしい躍動感あふれる時期となりました。みなさまにおかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

春休み期間中は、先生方々には多くの時間を子どもたちと共にして緊張を強いられる中、大きな事故もなく過ごせた事、ホッと一安心です。また新一年生・新学年を迎えた子どもたちもようやく環境に少しずつ慣れてきて、それぞれが本来の力を出せるステップに入って来たのではないのでしょうか。

さて先日気になる本を目にしました。

タイトルは

“九九が言えないまま大人になる子どもたち”

と言う本で、子どもたちを心配する元教員から

長年勤めていた経験から子どもの学びが置き去りにされる事に警鐘を鳴らす内容の本です。

現代の様々な社会環境において、弱い立場の子ども、親、教育現場等にいろいろなしわ寄せが見え隠れしていますが、そんな一場面に小学2年生にかけ算の学習をしても、「九九」を覚えられず言えないまま3年生に進んでしまう子どもが増えていることにクローズアップしています。「九九は学習の基本」ですが、暗記する前に次のステップに進んでしまう。だが覚えないと、その後の少数や分数のかけ算わり算そして異分母のたし算、引き算、中学数学が分からなくなり生活に支障をきたしてしまう危機感がある。

この著書を拝読し、「九九」という一場面からはじめのいっぽも学ぶところが大いにあると考えさせられました。例えば「九九」に変えて「躰」（身を美しくと書きます）なども生きる上での基本となります。決して上から目線で教えるのではなく、自然に身に着くお手本を“はじめのいっぽ”の理念である「ゆっくり・じっくり・ていねいに」を念頭に、全ての子どもたちにしっかりと伝えて行く事が社会生活の基本となると信じ、取り組んでいこうと、あらためて思うのでした。

代表 石橋 和久



5月のスケジュール

日時	行事
4月28.29日, 5月3.4.5.6日	GWはじめのいっぽ休日日程
5月20日(月)	定例会議
5月22日(水)	あっちこっち紙芝居
5月25日(土)	当法人の定例総会(児童の利用は15:00までとなります。)

小中学生編

いっばにも新一年生が9人加わりました。今年の一年生は、9人8小学校と、ほぼ別々の小学校です。そんな子どもたちは緊張しきりだと思います。そんな緊張を吹き飛ばし“はじめのいっば”で新たな仲間を増やし、たくさんの思い出を作って行ける環境を、スタッフ一同整えて行くことをお約束します。保護者の皆様にもご協力を賜ることも多いと思いますがよろしくお願い致します。



新一年生のお手本になれる2年生の聞く姿がとても美しくスタッフも思わず見られてしまいました。



増田牧場見学

ひつじのミーとメーの生まれた牧場の“増田牧場”へ5月に出産を控えたミーの為に私たちは何が出来るのか、お話を伺いに行ってきました。とてもためになる話を聞いて子どもたちだけでなく、スタッフも出産に向けて不安な気持ちを取り除かれたようです。基本は自然に任せて見守る事、見守りするための注意点などを詳しく説明いただきました。その他にも臍の緒の事や、生まれて6時間以内に飲む初乳がとても大切で場合によっては人がお乳を絞ってでも飲ませて上げる必要がありますとの事で

誰がお乳を搾るのか、互いに顔を見合わせていました。



しっかりとメモを取る子ども・・・



雪遊びから川遊びへ

暖かい日が続き、いよいよ水辺の遊びも多くなってきました。機関庫川のザリガニはどうしているのかみんなでチェックしに行くと40cm弱のニジマスがみんなの前に姿を現し大興奮です!!

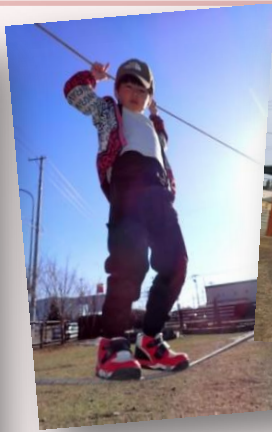


防災散歩



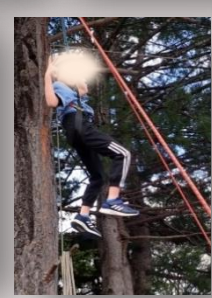
はじめのいっばの緊急避難場所は明星小学校です。毎年4月は歩いて避難ルートを確認する月、新一年生も最後まで歩き切りました。





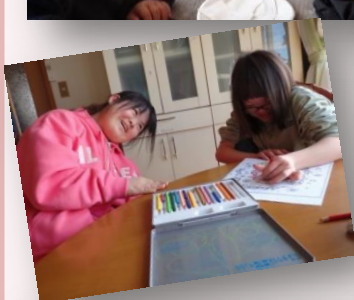
新一年生もチャレンジ！
全員、終点のすべり台まで
渡り切りました。

この高度感は結構
勇気が必要です。



今回の写真は
初チャレンジの
ツリークライミングの
お友だち！
楽しんでもらえたかな？

毎年楽しんでいる
お友だちもどんどん
写真載せていくよ！



室内活動では、ボードゲーム・カードゲームをしたり、図画・
工作に集中したりと個々にしたいことを決め自主的に取り組む
姿が見られます。自主的に目的を決め活動するのは以外にも難し
いのです。大人に「これをやろう」「あれをやろう」といわれて
ばかりいると自主的に何も出来ない子になってしまいます。外活
動前のいっぽの子は、おやつ作りの手伝いや面倒な宿題を仲間
と共に楽しんでやってくれています。いっぽで行っていることは、
自然に自主性を育てているなあ実感しております。

ひつじ組 編 (未就学児)

4月上旬は、小学生の春休み。頼りになるお兄ちゃんお姉ちゃんと一緒に散策へお出かけです。物おじせず、積極的に小学生に飛び込んでゆく姿は、去年の4月に比べても大きな成長を感じます。



7日で春休みも終わり小学生がいなくなったひつじ組は3人からスタートです。去年から来ているふうかちゃんとゆうと君、5日から通い始めたいつき君、さっそくなかよく集団活動ができています。個々にも一年前とは違い表情がとて豊かになりおしゃべりもいっぱいできるようになったり、自分がしたいこと言いたいことをしっかり伝えることが出来るようになったりと2024年度も大きな成長を期待します。



いろいろな経験をさせてあげたり、足腰を鍛えられるような散策場所を考えたり、いっばの職員は、日ごろから様々なアンテナを張り巡らせ、子どもたちの五感の発達につながるようなカリキュラムを作成し、日々の活動に取り入れております。

又、何かを成し遂げた時の子どもたちの「今の見てた？」の眼差しに、大人はうなずいたり、大喜びをしたり、社会的参照を十分に満たしてあげる関りを大事にしております。

認められる経験が多いほど、自分のことを信じられる強い精神が身に付く最も大切なことだと思います。

